



医療費無償化18歳まで拡大

市重要事項説明会 共産党市議団の公約実現

鶴岡市議会に対する市主要事項説明会が8日、行われました。子育て支援策の充実では、中学卒業までの医療費無償化が、18歳まで拡大されます。共産党市議団が選挙で掲げていた公約が実現されます。

今年7月から実施の12月市議会でも、「18歳まで医療費無償化」を求めた意見書が、全会一致可決されたことが力になりました。子育て支援策では他に、特定不妊治療（生殖補助医療）費助成と、妊婦への歯科検診（無料）があります。

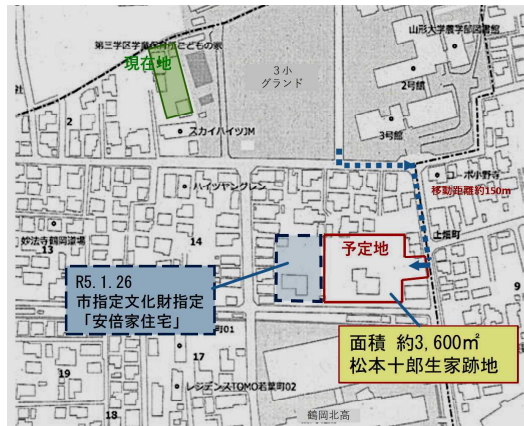
新たな産業団地の造成は、鶴岡西工業団地隣接地の約15畝で、農村産業法に基づく実施計画を提出し、県との調整を進めます。

地権者等への説明会は、12月7日と8日に行われました。さらに24畝の需要が見込まれるとして、引き続き候補地の選定を進めるとしています。

加茂水族館のリニューアル工事は11月、資材費高騰などの影響で入札が中止となっていました。

高坂にある県の旧鶴岡病院は、市に無償譲渡され、市が解体工事を実施します。跡地活用は、人工芝サッカー場を市が整備し、令和9年度にオープンを想定しています。

解体と整備費用は、県と市で応分の負担をするとしています。



第三学区学童保育施設改築は、若葉町地内の松本十郎生家跡地の用地を取得し、建設を進めます。令和5年度に基本計画を策定し、6年度に実施

第三学区学童保育建設予定地
面積 約3,600㎡
松本十郎生家跡地

第三学区学童改築

学校給食無償化の後押しを



鶴岡市が今年度実施している学校給食無償化について、保護者の歓迎と「来年度以降も続けて欲しい」という声が続がり、署名も取り組まれています。私も県議会でも取り上げてきました。

鶴岡市の5ヶ月間の無償化で、約1億8千万円と多額の財源を要する施策であり、継続のために県の支援を何としても実現したいと思えます。ただし、そもそもは「国は何をやっているのか？」という問題です。（県議 関 徹）

一期目の2017年6月県議会一般質問では、「学校給食は憲法26条が規定する等しく教育を受ける権利保障の一環。格差と貧困の拡大の中、役割はますます大きい。無償のはずの義務教育の中で給食費の負担は重く、軽減は重要。

市議会3月定例会日程（予定）

- ※開会時刻は10:00です。
- 2月28日（火）本会議（開会、提案説明、総括質問（坂本昌栄議員））
 - 3月1日（水）予算特別委員会
 - 2日（木）本会議（一般質問）
 - 3日（金）本会議（一般質問）
 - 6日（月）本会議（一般質問）
- 共産党市議団10:00予定）
- 7日（火）本会議・予算特別委員会
 - 8日（水）常任委員会（総務）
 - 9日（木）常任委員会（市民文教）
 - 10日（金）常任委員会（厚生）
 - 13日（月）常任委員会（産業建設）
 - 22日（水）予算特別委員会
 - 23日（木）本会議（閉会）
- ※請願の締め切りは、2月20日（月）13時

看護学校改築

市内看護専門学校の改築は、旧税務署解体後に工事着工します。国の解体工事は12月1日に完了予定で、学校のオープンは今和8年度を想定しています。

主要事項説明会では他に、酒田市と庄内町との水道事業の広域化、国民健康保険税の県内統一の留保、鶴岡市国際化推進プランの策定、西目地内の土砂災害の経過について、説明されました。

「新政クラブだより」で 共産党市議団を攻撃

「新政クラブだより」28号が発行され、鶴岡市議会議員政治倫理審

査会の記事の中で、共産党市議団を取り上げています。

国保税水準の県内統一「保留」回答へ

国保連協「県は急に完全統一の進め方変更」理由に

令和4年度第3回国
民健康保険運営協議会
が10日、開かれました。

「国保税水準の県内
統一」について、県に
「保留」を回答すると
の報告がありました。

市は当初、「統一に
合意できない」として
いましたが、他市町村
が「合意」しているこ
とから、昨年5月に庁
内検討会で「統一に合
意する」と回答してい
ました。

しかし、県から11月
に「完全統一に向けた
検討の前倒し」が照会
され、市は「急に進め
方の変更を提案してい
る」、「県は完全統一の
内容について何ら示し
ていない」として、「合
意」を撤回しました。

国保税の県内統一
は、市独自に市民負担
軽減の取り組みができ
なくなり、大きな問題
です。

出産一時金増額

出産育児一時金の支
給は、今年4月から改
定前の42万円から50万
円に増額します。

財源は、国民健康保
険税3分の1、地方交
付税3分の2です。

令和6年度から、後
期高齢者医療制度から
財源の一部を回すと
し、75歳以上の後期高
齢者医療の保険料が引
き上げられます。

限度額104万円に

国保条例の一部改

正では、国保税の課税
限度額を、後期高齢者
支援金分(20万円)を
2万円引き上げ22万円
とし、基礎分(65万円)
と介護納付金分(17万
円)は据え置き、限度
額合計を102万円か
ら104万円にアップ
します。

坂本昌栄委員は「課
税限度額はここ数年毎
年引き上げられ、そも
そも国保税は高く、負
担が多すぎる」と述べ、
反対しました。

低所得世帯への税額
軽減で、軽減判定基準
所得額を改正します。
5割軽減で28万5千
円を29万円に、2割軽
減で52万円を53万5千
円に改正し、物価上昇
等を踏まえて判定所得
を引き上げます。

コロナ5類に疑問

委員から、「コロナ
を2類から5類に下げ
ても医療機関の役割は
変わらず、国の発熱外

来補助金は無くなり、
経営が困難となる」、
「コロナ・インフル

エンザ一体型の検査キ
ットは5000円程す
るが、コロナとインフ
ルエンザでは特定する
時間差があり、本当に
有効なのか疑問だ」、
「ジェネリック医薬

品は、不採算品目の薬
価が引き下げられてい
るが、原材料等の高騰
により、今後医薬品業
者の減少や、品目の削
減がされていく」など
の意見が出されまし
た。

国保税の納付が、納
付書のバーコードをス
マートフォン等のアプ
リで読み取って納付で
きるようになり、坂本
昌栄委員は「キャッシ
ュレス決済の手数料
は」と質問。

市当局は、「1件当
たり62・7円で、全額
市の負担で行われてい
る」と答弁しました。
菅井巖議員が傍聴し
ました。

基金残高積み増し、昨年の保険料引き上げは問題

県後期高齢者医療広域連合議会

山形県後期高齢者医
療広域連合議会(広域
連合長・佐藤孝弘山形
市長)の2月定例会が
8日開催され、議員と
して菅井巖議員が出席
しました。

定例会に先立ち行わ
れた協議会では、今年
度の運営状況が報告さ
れました。

被保険者は全県・11

(1面のつづき)

そもそも議員の政治
倫理条例は、議員の地
位利用や権力の濫用に
対するもので、広報発
行活動は政治倫理基準
に該当しません。

政務活動費の会計処
理は、議会事務局の助
言と指導を受けて行っ
てきており、不正はあ
りません。

「手引き」見直しを
受けて、政党活動の過
去の按分処理の不十分
さを訂正しました。

共産党市議団に対す
る審査請求は、新政ク
ラブのガソリン代審査
請求の「報復」として、
初めから政倫審で攻撃
するという意図的なも
のです。

新政クラブの政務活
動費ガソリン代は、議

員の特権による公費の
自家用車への私的流用
であり、犯罪にも相当
する問題の個人責任を
回避するため、政務活
動費の「手引き」に責
任を転嫁し、「手引き」
見直しを図る中で、共
産党市議団を狙い撃ち
しました。

新政クラブの議員に
対する審査結果は、委
員全員の賛成でした
が、共産党市議団の場
合は委員の可否同数、
委員長採決で決められ
ました。

審査経過は異なるの
に、議長の措置は同じ
「公開の議場における
陳謝を勧告する」であ
ったので、党市議団は
従うことは出来ない
と表明しました。

向上させるとして、国
の特別調整交付金を財
源に、テレビ・ラジオ
のCMや健診ポスター
による周知など約1千
万円の拡充予算に、「県
内の市町村ごとの受診
率格差の実態を的確に
つかみ、それぞれに寄
添った受診率向上の支
援こそが求められるの
ではないか」と指摘し
ました。

また、令和3年度の

櫛引庁舎産業建設課入札結果

()内は予定価格

2月9日入札分
・市道松根羽黒線防護柵設置工事(たらの
き代地内)(入札4業者、落札抽選)
(株)国善工業 2,700,000円(2,990,000円)
工期~3/27(落札率90.30%)

都市計画課入札結果

()内は予定価格

2月9日入札分
・鶴岡公園東駐車場周辺歩道植栽柵舗装工
事中止

水道課入札結果

()内は予定価格

2月10日入札分
・森片地内径200耗配水管仮設工事(森片地
内)(入札7業者うち1業者欠席)
森建設工業(株) 26,000,000円(26,610,000円)
工期~6/30(落札率97.71%)